

令和9年度地方債計画（案）

【通常収支分】		(単位：億円、%)			
項 目		令和9年度 計画額（案）(A)	令和8年度 計 画 額 (B)	差 引 (A)－(B) (C)	増 減 率 (C)／(B)×100
一 一般会計債					
1 公共事業等		15,765	15,765	0	0.0
2 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業		－	－	－	－
3 公営住宅建設事業		1,083	1,083	0	0.0
4 災害復旧事業		1,127	1,127	0	0.0
5 教育・福祉施設等整備事業		6,726	6,726	0	0.0
(1) 学校教育施設等		3,143	3,143	0	0.0
(2) 社会福祉施設		365	365	0	0.0
(3) 一般廃棄物処理		1,989	1,989	0	0.0
(4) 一般補助施設等		692	692	0	0.0
(5) 施設（一般財源化分）		537	537	0	0.0
6 一般単独事業		29,325	28,125	1,200	4.3
(1) 一般		3,543	3,043	500	16.4
(2) 地域活性化		690	690	0	0.0
(3) 防災対策		871	871	0	0.0
(4) 地方道路等		4,621	3,921	700	17.9
(5) 旧合併特例		1,400	1,400	0	0.0
(6) 緊急防災・減災		5,000	5,000	0	0.0
(7) 公共施設等適正管理		4,500	4,500	0	0.0
(8) 緊急自然災害防止対策		4,000	4,000	0	0.0
(9) 緊急浚渫推進		1,100	1,100	0	0.0
(10) 脱炭素化推進		900	900	0	0.0
(11) こども・子育て支援		450	450	0	0.0
(12) デジタル活用推進		1,350	1,350	0	0.0
(13) 高等学校教育改革等推進		900	900	0	0.0
7 辺地及び過疎対策事業		6,700	6,700	0	0.0
(1) 辺地対策		600	600	0	0.0
(2) 過疎対策		6,100	6,100	0	0.0
8 公共用地先行取得等事業		345	345	0	0.0
9 行政改革推進		700	700	0	0.0
10 調 整		100	100	0	0.0
計		61,871	60,671	1,200	2.0
二 公営企業債					
1 水道事業		8,612	7,912	700	8.8
2 工業用水道事業		398	398	0	0.0
3 交通事業		1,652	1,652	0	0.0
4 電気事業・ガス事業		173	173	0	0.0
5 港湾整備事業		634	634	0	0.0
6 病院事業・介護サービス事業		6,378	6,378	0	0.0
7 市場事業・と畜場事業		456	456	0	0.0
8 地域開発事業		991	991	0	0.0
9 下水道事業		15,873	15,373	500	3.3
10 観光その他事業		100	100	0	0.0
計		35,267	34,067	1,200	3.5
三国の予算等貸付金債		(139)	(139)	(0)	(0.0)
総 計		(139)	(139)	(0)	(0.0)
		97,138	94,738	2,400	2.5
内 訳	普通会計分	62,648	61,448	1,200	2.0
	公営企業会計等分	34,490	33,290	1,200	3.6
資金区分		97,138	94,738	2,400	2.5
公 的 資 金		41,140	40,292	848	2.1
財 政 融 資 資 金		23,984	23,546	438	1.9
地方公共団体金融機構資金		17,156	16,746	410	2.4
(国の予算等貸付金)		(139)	(139)	(0)	(0.0)
民間等資金		55,998	54,446	1,552	2.9
市 場 公 募		34,873	34,000	873	2.6
銀 行 等 引 受		21,125	20,446	679	3.3
その他同意等の見込まれる項目					
1 地方税等の減収が生じることとなる場合において発行する減収補填債					
2 財政再生団体が発行する再生振替特例債					
3 資金区分の変更等を行う場合において発行する借換債					
4 国の補正予算又は予備費に伴う補正予算債					

(備 考)

- 1 「東日本大震災分」に係る地方債計画については、別途策定するものとする。
- 2 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業及び公共施設等適正管理事業の取扱いについては、予算編成過程で必要な検討を行う。
- 3 国の予算等貸付金債の（ ）書は、災害援護資金貸付金などの国の予算等に基づく貸付金を財源とするものであって外書である。

令和 9 年度地方債計画（案）について

1 策定方針

令和 9 年度地方債計画（案）は、以下の考え方により策定している。

- (1) 引き続き厳しい地方財政の状況の下で、地方公共団体が地域に必要なサービスを確実に提供できるよう、地方財源の不足に対処するための措置を講じるとともに、所要の地方債資金の確保を図ること。
- (2) 「令和 9 年度予算の概算要求について」及び「令和 9 年度地方財政収支の仮試算【概算要求時】」を踏まえること。

なお、本計画（案）については、国の補正予算に依存した財政運営からの脱却に際し「経済財政運営と改革の基本方針 2026」において「地方の財政運営と円滑な事業執行に支障が生じないよう必要十分な地方財政措置を講ずる」としていること及び令和 9 年度の国の予算編成の動向等を踏まえ、地方財政の状況等について検討を加え、全体として所要の修正を行うこととしている。

また、「東日本大震災分」に係る地方債計画については、東日本大震災に関連する事業を円滑に推進できるよう、所要額について、その全額を公的資金で確保を図ることとし、別途策定するものとしている。

2 計画額の規模

令和 9 年度の「通常収支分」に係る地方債計画（案）における計画額の規模は、以下により見込んだ結果、次表のとおり 9 兆 7, 1 3 8 億円で、前年度に比べて 2, 4 0 0 億円、2. 5 % の増となっている。このうち、財源対策債等の特別分を除いた通常分の総額は、8 兆 9, 4 3 8 億円となっている。

(1) 通常分

① 国庫補助負担事業に係る地方債

上記策定方針を踏まえ、国庫補助負担事業に係る地方債については、全体として対前年度同額を基本として計上している。

② 地方単独事業に係る地方債

上記策定方針を踏まえ、地方単独事業に係る地方債については、全体として対前年度 + 1, 2 0 0 億円（一般事業 + 5 0 0 億円、地方道路等事業 + 7 0 0 億円）で計上している。

③ 公営企業会計等分に係る地方債

公営企業会計等分に係る地方債については、水道、下水道、交通、病院等住民生活に密接に関連する地方公営企業関係の社会資本整備を着実に推進するため、上記策定方針を踏まえ、対前年度 + 1, 2 0 0 億円（水道事業 + 7 0 0 億円、下水道事業 + 5 0 0 億円）で計上している。

(2) 特別分

地方財源の不足に対処するための財源対策債については、「令和 9 年度地方財政収支の仮試算【概算要求時】」を踏まえ、所要額を計上している。

【通常収支分】

(単位：億円、%)

区 分	令和9年度 計画額(案) (A)	令和8年度 計画額 (B)	差 引 (A) - (B) (C)	増 減 率 (C) / (B) × 100
普通会計分	62,648	61,448	1,200	2.0
通常分	54,948	53,748	1,200	2.2
特別分	7,700	7,700	0	0.0
財源対策債	7,600	7,600	0	0.0
調 整	100	100	0	0.0
公営企業会計等分	34,490	33,290	1,200	3.6
総 計	97,138	94,738	2,400	2.5
通常分	89,438	87,038	2,400	2.8
特別分	7,700	7,700	0	0.0

(注) 調整は、特別法人事業税等による減収等に係る資金手当分である。

3 地方債資金の確保

地方債資金については、次表のとおり所要額の確保を図ることとしている。

【通常収支分】

(単位：億円、%)

区 分	令和9年度 計画額(案) (A)	令和8年度 計画額 (B)	差 引 (A) - (B) (C)	増 減 率 (C) / (B) × 100
公 的 資 金	41,140	40,292	848	2.1
財政融資資金	23,984	23,546	438	1.9
地方公共団体金融機構資金	17,156	16,746	410	2.4
(国の予算等貸付金)	(139)	(139)	(0)	(0.0)
民間等資金	55,998	54,446	1,552	2.9
市場公募	34,873	34,000	873	2.6
銀行等引受	21,125	20,446	679	3.3
合 計	97,138	94,738	2,400	2.5

(注) 市場公募資金については、借換債を含め6兆4,973億円(前年度比873億円、1.4%増)を見込んでいる。